



報道関係者各位

2026年3月25日
トルコ共和国大使館 文化観光局

**2026年は文化・音楽・スポーツ、世界が注目するイベントイヤー
— 著名アーティストの公演や国際大会が年間を通じてトルコで開催 —**



イズミル

2026年トルコでは、イスタンブルを中心に、世界的なフェスティバルや著名アーティストによるコンサート、国際会議、スポーツ大会が各地で開催されます。年間を通じて文化・芸術・音楽・スポーツなど多彩な国際イベントが行われ、「イベントをきっかけに訪れる旅行先」としてさらなる注目を集めています。

多様な文化や風景、四季を通じた観光体験を一つの国で楽しめる点は、トルコの魅力のひとつとして挙げられます。それらと合わせて、豊かな文化遺産と近代的な都市機能、充実した観光インフラを備え、世界各地からのアクセスの良さを背景に、トルコは国際会議や大型イベントの開催地としての存在感を高めています。2026年は年間を通じて多様なイベントが予定されており、観光需要のさらなる拡大が期待されています。

二つの大陸をつなぐ都市イスタンブルをはじめ、世界的に知られるカッパドキアの奇岩群、地中海沿岸のリゾート地アンタルヤなどの主要観光地では引き続き多くの来訪者をお迎えしており、現在も各地で観光・日常生活ともに平常通りに営まれています。

イスタンブル：トルコのイベントシーンを牽引する中心都市

トルコにおける主要イベントの開催地として、まず挙げられるのがイスタンブルです。世界各地の主要都市から直行便でアクセス可能な同都市は、文化・芸術・スポーツ・大型イベントが集積する拠点として知られています。

2026年も4月から年末にかけてイスタンブルを代表する文化・芸術イベントが順次開催される予定です。例えばイスタンブル映画祭、コンテンポラリー・イスタンブル、アクバンク・ジャズ・フェスティバル、イスタンブル演劇祭、イスタンブル音楽祭、イスタンブル・ジャズ・フェスティバルなど、多彩なプログラムが用意され、国内外から幅広いファンの来場が見込まれます。音楽シーンにおいても、2026年は世界的アーティストによる公演が多数予定されています。5月のアンドレア・ボチェッリやカニエ・ウェスト（YE）、6月のスコーピオンズやペット・ショップ・ボーイズ、7月のゴリラズ、9月のザ・ブラック・キーズなど、年間を通じてライブイベントが開催されます。

さらにスポーツ分野では、5月のUEFAヨーロッパリーグ決勝、8月のボスポラス海峡横断水泳レース、8月から9月にかけて開催される女子欧州バレーボール選手権、9月のツール・ド・イスタンブルおよび「ツール・ド・フランス」公式シリーズイベント「ロ・タップ・トルコ」、10月から11月にかけてのプレジデンシャル・インターナショナル・ヨットレースなど、国際的なスポーツイベントが予定されています。

ターコイズコーストを中心に広がる、多彩なフェスティバルとスポーツイベント



ベレクのゴルフコース

イスタンブルにとどまらず、カッパドキアから地中海沿岸のアンタルヤに至るまで、トルコ各地で多様なイベントが開催されます。

中でも注目されるのが、欧州フェスティバル協会（EFA）加盟の「カルチャー・ルート・フェスティバル」です。第6回を迎える2026年は、4月のシャンルウルファを皮切りに11月のアダナまで、約8か月にわたり26都市において開催予定で世界最大規模のフェスティバルとなっています。

代表的な開催地の一つであるアンタルヤは、年間を通じて温暖な気候に恵まれ、古代都市や美食など多彩な魅力を有する都市です。世界的に知られるアスペンダス国際オペラ&バレエフェスティバルをはじめとする文化イベントに加え、2026年11月には国連気候変動枠組条約締約国会議（COP31）および第77回国際宇宙会議（IAC）の開催が予定されています。また同地では、スポーツイベントも多数開催され、ベレクのゴルフコースやサイクリングルートなどの環境を活かし、ツール・ド・アンタルヤ（自転車レース）、ランタルヤ・マラソン、ターキッシュエアラインズ・オープン（ゴルフトーナメント）などが予定されています。

地中海とエーゲ海が交わるムーラ県も、多彩なイベントが展開される注目エリアです。高級リゾート地として知られるボドルムでは6月にインターナショナル・ボドルム・ジャズフェスティバルが開催され、初夏の夜を彩ります。さらにマルマリスやフェティエでは4月にウルトラトレイルレースが実施されます。

エーゲ海の真珠とも称されるイズミルでは、6月のクリス・アイザック公演をはじめ、チェシュメ半島で毎年春に開催されるアラチャトゥ・ハーブフェスティバルにおいて、地域特有の野草や食文化が紹介され、多くの来場で賑わいます。

沿岸部にとどまらない、多彩なテーマ型イベントの展開

トルコでは、海沿いのリゾート地に加え、内陸の各地でも多彩なイベントが開催されています。カッパドキアでは、奇岩群が織りなす幻想的な景観を体感できる「カッパドキア・熱気球フェスティバル」が7月に開催予定です。さらに、10月には第13回を迎える「サロモン・カッパドキア・ウルトラトレイル」が実施され、世界各国からランナーやアウトドア好きが集まります。

南部の都市アダナでは、4月に「オレンジブロッサム・カーニバル」が開催され、パレードや音楽、地元グルメを通じて地域の豊かな自然と文化を体感できるイベントとして親しまれています。また、毎年12月にコンヤで開催される「メヴラーナ・セマー（旋回舞踊）祭（シェビィ・アルース）」は、数世紀にわたる伝統に根ざした精神文化を体感できる催しとして、国内外から多くの来場者を集めています。



メヴラーナ・セマー

トルコについて

トルコはアジアとヨーロッパを結ぶ要所として、何世紀にもわたり文化的な交流と多様性の拠点と考えられてきました。多様な文明が反映された歴史、遺跡、自然や美食を有し、多目的なデスティネーションです。伝統とモダンが融合した芸術やファッションをはじめ、ダイナミックなショッピングやエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。2025年には全世界から過去最高の約6,400万人の観光客が訪れました。2023年にトルコ共和国として建国100周年、2024年には日本との外交関係樹立100周年を迎えました。

トルコの詳細は公式ウェブサイト (<https://goturkiye.jp/>) または以下の SNS をご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/GoTurkiye.jp>

X(Twitter): https://twitter.com/GoTurkiye_jp

Instagram: https://www.instagram.com/goturkiye_jp/

YouTube: <https://www.youtube.com/c/tourismturkeyjp>

トルコ観光広報・開発庁（TGA）について

トルコ観光広報・開発庁（TGA）は、国内外の観光市場においてのトルコのブランディングを確立させ、観光やビジネスにとって魅力的な渡航地としての認知を高めるため、文化観光省が定めた観光戦略や政策に基づき、あらゆるプロモーション、マーケティング、コミュニケーション活動を行っています。世界各地の現在の観光機会を促進・販売するとともに、観光の潜在的分野を発見・改善・確立していきます。

<本リリースに関するお問い合わせ>

トルコ共和国大使館 文化観光局 広報代理店
キャンドルウィック株式会社（傳[フ]、大村）

Email: t-turkiye@candlewick.co.jp

Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051